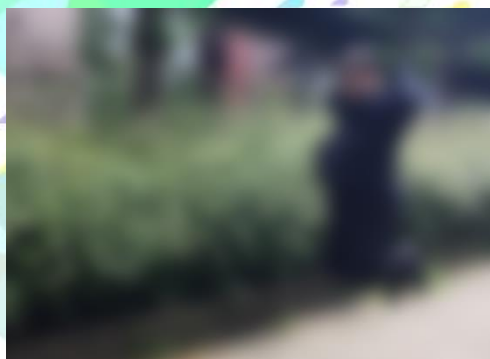


エンカレ通信心齋橋版 6月号

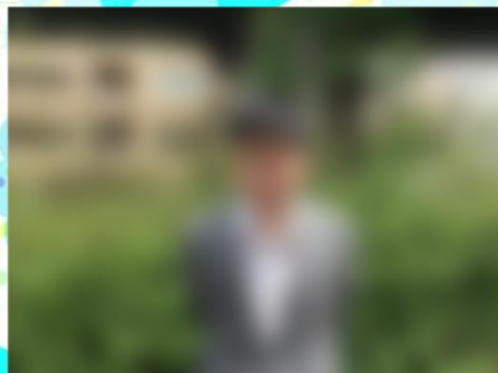


就職おめでとう

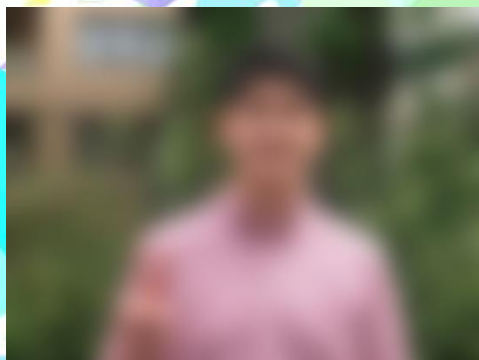


僕は大学時代末期、なぜ働くのかもわからないまま失意のどん底にいました。そこから這い上がるヒントと時間をくださったスタッフの皆様、利用者の皆様、お世話になった企業の方々、そして家族には感謝しかありません。僕が皆様から受けた借りと施しに、ひとまずA社への就職という形で応えられたかと思えます。しかし、それだけでは足りません。入社後の活躍ぶりと、安定した生活基盤の確立を目指して邁進したいと思います。（利用者A）

自分は去年の夏まで一般で就職活動をしてきましたが、良い結果を得ることが出来ず一人思い悩んでいました。そこで就活の方針を変えて再び就活を始めると、自分が思っていたよりも体がスムーズに動き、最終的に内定までこぎつける事が出来ました。自分の今まで積み重ねた失敗の経験が知らない内に自分の力になっていた事を実感出来て嬉しかったです。これからは失敗も次への糧だと考えて、恐れずにチャレンジしていきたいと思えます。（利用者B）



利用開始して



エンカレッジ心齋橋を利用し始めてから、二週間が経過しました。二週間が経過して私が変わったと感じることは、初めて入所した時より少し自分の意見やわからないこと、悩んだことをスタッフに口に出せるようになったことです。今までの私は、状況や相手の立場や性格によっては、思っていることを口に出せずにいました。しかし、スタッフの方々が自分と同じ目線に立って寄り添ってくれたおかげで、そう感じる事が出来ました。これからももっと心を開いていけるように一生懸命努力しますのでよろしくお願いいたします。（利用者C）



ソーシャルクラブ



前回のソーシャルクラブでは、「ニフレル」と「TOHOシネマズなんば」の2グループに分かれて行きました。私は「ニフレル」に行きました。初めて行った場所なのでとても楽しみにしていて、生き物を見るだけでなく、目の前に来て生き物に触れることもできました。それでより楽しむことができました。今回のソーシャルクラブで改めて学んだことは、団体行動やみんなでするかを考える時間が大事だと気づくことができました。(利用者D)



実習報告



4/12日～16日までB社で実習をさせていただきました。アパレル会社だけあって職場の雰囲気や場所は明るく華やかな印象でした。実習内容は郵便物の仕分け、備品の準備・発送、名札の作成、各部署への郵便物配布でした。業務自体は普通に出来ていたと思いますが「メモ取りと日誌を書くのに少々時間が掛かったのもう少し省いて時間通りに業務を終了できるようにしよう」という指摘を受け、今後どうそれらを改善してゆくのが自分の課題だと思っています。(利用者E)

今回は、3週間の実習に行ってきました。仕事内容は、データ入力や表作成等のPC作業、資料の印刷や在庫チェック等の軽作業と幅広いジャンルに挑戦させていただきました。実習期間中に緊急事態宣言が発令され中止になるか不安でしたが、最終日まで無事に実習することができて良かったです。就活が思うように進まず、正直憂うつな気持ちが続いていますが、コロナ禍に負けず就職を目指そうと思います。(利用者F)

ご家族様へ

今年は例年にない早さで梅雨に入りましたね。せめて気持ちは晴れやかに過ごしたいと思います。さて、5月15日は家族ミーティングを開催させていただきました。コロナ禍ではありますが、ご参加いただいた皆さま、本当にありがとうございます。ご家族のお話を聞かせてもらうたびに思うことですが、私たちはご利用者だけでなく、ご家族の想いも一緒に支援をしていかねばならないと身が引き締まる思いでした。これからもどうぞよろしく願いいたします。(所長 東良太郎)

編集後記

私は、今月号の編集長を担当させていただくことになりました。私が編集長を担当して勉強になったことは、今日はこの項目を終了させるなど時間を意識して取り組むことができたということです。例えば、記事作成担当者のメールをコピーして貼り付けるといった時間短縮が可能なことをマスターすることができたことです。これからもこれらのことを活かしていけたらいいと思います。(利用者G)

・6月の予定
18日(金) ソーシャルクラブ
* 緊急事態宣言の状況により未定

6月下旬に企業見学
(希望制)を調整中

・利用状況(6月1日時点)
17人(男性11人、女性6人)

・就職実績(6月1日時点)
6人

発達障害のある方の就職活動を応援する

働<チカラ>WEB
<http://hataraku-chikara.jp/>

エンカレッジ心斎橋のブログ
「就労移行の日々」も
ぜひご覧ください!

